

家具クラフト学科

科目一覧&シラバス

家具クラフト学科履修科目一覧表

2025

	科 目	1年次		2年次		合計	担当	実務経験のある教員等による授業
		前期	後期	前期	後期			
理 論	建築一般構造	2				2	小酒 正明	○
	建築環境	1	1			2	北崎 勝弘	○
	建築設備	1	1			2	北崎 勝弘	○
	建築材料		1			1	北崎 勝弘	○
	デザイン史		2			2	西 和人	○
	製図	2	2			4	山内 隆	○
	ビジネストレーニング	2	2			4	掛場 泰行	○
	ビジネスセミナー		1			1	招待講師	○
	加工応用学			3	3	6	木村 知幸	○
						0		
						0		
	小計	8	10	3	3	24		
実 習	基本加工Ⅰ	3	3			6	面 政裕	○
	基本加工Ⅱ	3	3			6	面 政裕	○
	機械加工	1	1			2	面 政裕	○
	家具基礎製作	3	3			6	木村 知幸	○
	家具基礎製作Ⅱ			4	4	8	五十里伊規子	○
	デッサン	2	2			4	小西 美樹子	○
	造形演習	2	2			4	加藤 則子	○
	家具モデリングⅠ	4	4			8	木村 知幸	○
	オフィス	3	3			6	針山 基頼	○
	木工実習Ⅰ(集中授業)	2				2	澤田 悦子	○
	木工実習Ⅱ(集中授業)			2		2	面・木村	○
	家具製作Ⅰ			7		7	島根 良一	○
	家具製作Ⅱ			4		4	近藤 徹	○
	家具製作Ⅲ			5		5	木村 知幸	○
	卒業制作				16	16	木村・近藤・島根	○
	クラフト制作			4	4	8	木村 知幸	○
	CADⅠ(JW)			2	2	4	山内 隆	○
	小計	23	21	28	26	98		
合計		31	31	31	29	122		
実務経験のある教員等による授業単位数合計		31	31	31	29	122		1,830単位時間

* 表中の数字は単位数(50分授業を15週で1単位)

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科			学年	1	科目区分	必修
科目名	建築一般構造			授業形態		講義	
開講期	前期	単位	2	週または年コマ数			2/週
担当教員	小酒 正明		使用テキスト		図説 やさしい建築一般構造		
担当教員 実務経験概要	構造設計 教員 実務経験40年以上						
授業概要 および 学習目標	建築の構造的な成立ちのすべての教科の基礎としてとらえ、前期は木構造、外内部の仕上げや建具などの基本構成、和室や洋室等の構造を学ぶ。後期はRC造、S造、ブロック造、屋根、外壁等の構造、納まりについて学ぶ。						
授業計画	4月	木構造 特徴、構造形式、規格と加工品 軸組構法 構成、接合、基礎、軸組					
	5月	木構造 軸組構法 小屋組、床組、階段 桝組壁構法・大断面集成材					
	6月	内壁 軸組と下地、塗壁、張壁 天井 棹縁天井、目透張り、板張り天井					
	7月	床 板張り床、敷き床、タイル張り床、塗床、張付床 和室と洋室、床の間 縁側 収納空間、階段、開口部の納まり					
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	中間試験、期末試験による						
その他							

令和7年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科			学年	1	科目区分	必修
科目名	建築環境			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	2	週または年コマ数			1/週
担当教員	北崎 勝弘		使用テキスト		図説 やさしい建築環境		
担当教員 実務経験概要	一級建築士 実務経験30年以上						
授業概要 および 学習目標	外部気候・室内環境・都市環境・人間工学について学ぶ。デザインや計画の根幹であり、物事の成り立ちが自然環境と切っても切れない関係である事を学ぶ。						
授業計画	4月	建築環境の概要、風土と建築、気温・湿度					
	5月	風・雨・雪、室内気候					
	6月	伝熱、断熱、蓄熱・熱容量、結露					
	7月	換気、通風、日照と日射、日影					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	採光、照明、色彩					
	11月	音環境、遮音と吸音、騒音と振動、室内音響					
	12月	都市の熱環境・空気環境・光環境・音環境・水環境					
	1月	人体寸法と作業寸法、キッチン・サニタリーの計画 家具の寸法、高齢者、障害者の配慮					
	2月						
3月							
成績評価	中間試験、期末試験による						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科			学年	1	科目区分	必修
科目名	建築設備			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	2	週または年コマ数			1/週
担当教員	北崎 勝弘		使用テキスト		初学者の建築講座 建築設備		
担当教員 実務経験概要	一級建築士 実務経験30年以上						
授業概要 および 学習目標	主に空調・給排水衛生・電気設備について学ぶ。建築や家具に付随する物であるが、より深い理解の下に、調和した設備計画が出来るようにする。						
授業計画	4月	給排水衛生設備(上下水道、浄化槽設備、給水設備)					
	5月	給排水衛生設備(給水設備、排水通気設備)					
	6月	給排水衛生設備(衛生器具設備)					
	7月	給排水衛生設備(消火設備、ガス設備 排水再利用・雨水・ごみ処理設備)					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	空気調和設備(空調機器、熱源機器、空調負荷)					
	11月	空気調和設備(暖房、配管、ダクト、換気・排煙)					
	12月	電気設備(受変電動力設備、照明設備、弱電火災報知機設備)					
	1月	消防設備 輸送・搬送設備					
	2月						
	3月						
成績評価	中間試験、期末試験による						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科			学年	1	科目区分	必修
科目名	建築材料			授業形態		講義	
開講期	後期	単位	1	週または年コマ数			1/週
担当教員	北崎 勝弘		使用テキスト		やさしい建築材料		
担当教員 実務経験概要	一級建築士 実務経験30年以上						
授業概要 および 学習目標	仕上げ材を中心に材料の特性や品質管理、寸法等を理解することにより建築の施工や設計に際し材料選択について適格に判断できるようにする。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	木材					
	11月	金属 タイル レンガ					
	12月	ガラス・石材・左官・吹付材料 畳、繊維製品					
	1月	塗料・セメント系材料 プラスチック、接着剤					
	2月						
3月							
成績評価	中間試験、期末試験による						
その他							

令和7年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科			学年	1	科目区分	必修
科目名	デザイン史			授業形態		講義	
開講期	後期	単位	2	週または年コマ数			2/週
担当教員	西 和人		使用テキスト		カラー版図説 デザインの歴史		
担当教員 実務経験概要	一級建築士 実務経験15年以上						
授業概要 および 学習目標	デザインの歴史を学ぶことにより、新たな技術や社会情勢の中でデザインの役割を考え、これから、どの様なデザインをすべきか考察する。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	産業革命と万国博 モリス商会 アールヌーボー					
	11月	ウィーン分離派 バウハウス デ・ステイル アールデコ					
	12月	フランク・ロイド・ライト ル・コルビジェ					
	1月	ミース・ファン・デル・ローエ 安藤忠雄					
	2月						
	3月						
成績評価	中間試験、期末試験による						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	1	科目区分	必修
科目名	製図			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	4	週または年コマ数			2/週
担当教員	山内 隆		使用テキスト		家具のデザインと設計		
担当教員 実務経験概要	建築設計・管理に30年以上携わる						
授業概要 および 学習目標	製図の基本的な方法を学び、きれい、正確に書けるようにする また、図面をみて自分で実際の製作ができるように判断力をつける						
授 業 計 画	4月	線の引き方					
	5月	線の引き方 2					
	6月	家具のトレース、パースの製作（スツール）					
	7月	〃					
	8月						
	9月						
	10月	家具のトレース、パースの製作（椅子）					
	11月	〃					
	12月	家具のトレース、パースの製作（キャビネット他）					
	1月	〃					
	2月	〃					
3月							
成績評価	機械の使い方の習熟度と応用して作れるかなどにより判断する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科			学年	1	科目区分	必修
科目名	ビジネストレーニング			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	4	週または年コマ数		2/週	
担当教員	掛場 泰行		使用テキスト		ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト 2022年度版		
担当教員 実務経験概要	実務経験30年以上						
授業概要 および 学習目標	「ビジネス社会に関する全体像の把握と実務に即した知識・技術の向上」が求められています。こういった社会情勢を踏まえ、学生の就職活動の支援とビジネス能力のレベルアップ、またビジネス社会における有為な人材となることを目標とします。						
授業計画	4月	企業人になるにあたって・豊かな仕事生活 会社のルールと勤務条件					
	5月	仕事に関する基本姿勢・仕事への取り組み 指示・報告と連絡・相談・仕事へのPC活用					
	6月	ビジネス文書の基本					
	7月	社内文書の種類と役割 表とグラフ					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	業種・業界知識の基本・会社の仕組みと組織 社会保険と税金					
	11月	ビジネス用語の基本・職場の人間関係 就業中のマナー					
	12月	服装と身だしなみ・話し方の基本・電話対応、来客対応 言葉づかい、話の聞き方と指示・命令の受け方					
	1月	名刺交換と面談の基本マナー・部外への対応 消費者トラブル					
	2月						
3月							
成績評価	ビジネス検定3級の資格を取得する。						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科			学年	1	科目区分	必修
科目名	ビジネスセミナー			授業形態		講義	
開講期	後期	単位	1	週または年コマ数			適宜 1回3時間
担当教員	招待講師		使用テキスト				
担当教員 実務経験概要							
授業概要 および 学習目標	各業界にて活躍する先輩などを招いて苦労話や学校の生活についてのアドバイスなどの話を聞く。						
授業計画	1回	意匠設計の仕事について講師を招いて説明を受ける。					
	2回	構造設計の仕事について講師を招いて説明を受ける。					
	3回	生産設計の仕事について講師を招いて説明を受ける。					
	4回	住宅会社の仕事について講師を招いて説明を受ける。					
	5回	建設会社の仕事について講師を招いて説明を受ける。					
成績評価	レポート提出による。						
その他	不定期 5日×3時間						

令和7年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	2	科目区分	必修
科目名	加工応用学			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	6	週または年コマ数			3/週
担当教員	木村 知幸		使用テキスト		木工大図鑑		
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて4年携わり自営にて家具製造を25年以上						
授業概要 および 学習目標	家具制作の技術を生かして違う分野の方法を学ぶ 旋盤、クラフト、革細工などのデザイン、作り方を学び、自分の枠を広げる						
授業計画	4月	家具の歴史について					
	5月	漆塗りにについて					
	6月	旋盤加工について					
	7月	デザインについて					
	8月						
	9月						
	10月	オリジナルデザイン・制作					
	11月	〃					
	12月	〃					
	1月	〃					
	2月	〃					
3月							
成績評価	普段の取り組み方の様子と出席状況を参考に作品の企画・デザインを参考に、課題の提出具合を見て評価する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト	学年	1	科目区分	必修
科目名	基本加工 I	授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6	週または年コマ数	3/週
担当教員	面 政裕	使用テキスト		木工大図鑑	
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて2年、その後自営にて家具制作35年以上				
授業概要 および 学習目標	鉋、ノミなど手加工道具の使い方と加工技術の習得				
授 業 計 画	4月	道具の仕込み、使い方練習			
	5月	あられ組加工			
	6月	通しほぞ加工			
	7月	スツール制作			
	8月				
	9月				
	10月	スツール制作			
	11月	小テーブル制作 ほぞ加工			
	12月	棚板加工			
	1月	引き出し			
	2月	天板加工・仕上げ			
	3月				
成績評価	授業課題の進捗具合と、出席状況を見て、完成度により判断する				
その他					

令和7年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	1	科目区分	必修
科目名	基本加工 II			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6	週または年コマ数			3/週
担当教員	面 政裕		使用テキスト		木工大図鑑		
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて2年、その後自営にて家具制作35年以上						
授業概要 および 学習目標	鉋、ノミなど手加工道具の使い方と加工技術の習得						
授 業 計 画	4月	道具の仕込み、使い方練習					
	5月	あられ組加工					
	6月	通しほぞ加工					
	7月	スツール制作					
	8月						
	9月						
	10月	スツール制作					
	11月	小テーブル制作 ほぞ加工					
	12月	棚板加工					
	1月	引き出し					
	2月	天板加工・仕上げ					
	3月						
成績評価	授業課題の進捗具合と、出席状況を見て、完成度により判断する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	1	科目区分	必修
科目名	機械加工			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	2	週または年コマ数			1/週
担当教員	面 政裕		使用テキスト		木工大図鑑		
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて2年、その後自営にて家具制作35年以上						
授業概要 および 学習目標	機械の基本的な使い方を学び、安全、正確に使えるようにする						
授 業 計 画	4月	手押し鉋盤の使い方					
	5月	自動一面鉋の使い方					
	6月	角のみ盤の使い方					
	7月	昇降丸ノコ盤の使い方					
	8月						
	9月						
	10月	横切り盤、丸ノコの使い方					
	11月	トリマー、ルーターの使い方					
	12月	斜め加工の方法、使い方					
	1月	薄い材、細い材の木取り方					
	2月	刃物交換、整備について					
3月							
成績評価	機械の使い方の習熟度と応用して作れるかなどにより判断する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	1	科目区分	必修
科目名	家具基礎制作			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6	週または年コマ数			3/週
担当教員	木村 知幸		使用テキスト		木工大図鑑		
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて4年携わり自営にて家具製造25年以上						
授業概要 および 学習目標	くぎやビスを使わないほぞ組を基本に学ぶ 後期は主にスツール制作で、平かなや反りかななどの使い方を学ぶ						
授業計画	4月	パズル制作 のこぎり加工					
	5月	トレー制作 反りカンナの使い方					
	6月	スツール模型、デザイン					
	7月	おもちゃコンペ 制作					
	8月						
	9月						
	10月	キャビネット制作 木取りほぞ加工					
	11月	キャビネット制作 棚口加工					
	12月	キャビネット制作 本体加工、組					
	1月	キャビネット制作 引き出し加工					
	2月	キャビネット制作 天板加工					
3月							
成績評価	課題の進捗度と出席状況を見て課題の完成度などにより判断する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	2	科目区分	必修
科目名	家具基礎制作Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	8	週または年コマ数			4/週
担当教員	五十里伊規子		使用テキスト		木工大図鑑		
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて8年携わり自営にて家具製造を30年以上						
授業概要 および 学習目標	機械、手加工の技術を復習して、さらに高度な技術を学ぶ 1年次にやってきたことを踏まえ、新しい技術を体験して制作する						
授業計画	4月	木製おもちゃのデザイン・制作					
	5月	〃					
	6月	〃					
	7月	〃					
	8月						
	9月						
	10月	クラフト	革細工	道具の使い方、縫い方練習			
	11月		革細工	名刺入れ作成			
	12月		革細工	ペンケース作成			
	1月		革細工	財布作成			
	2月		革細工	オリジナル作品作成			
3月							
成績評価	普段の取り組み方の様子と出席状況を参考に作品の企画・デザインを見て、総合的な完成度を見て評価する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科	学年	1	科目区分	必修
科目名	デッサン	授業形態	演習		
開講期	通年	単位	4	週または年コマ数	2/週
担当教員	小西 美樹子	使用テキスト			
担当教員 実務経験概要	実務経験30年以上				
授業概要 および 学習目標	物を見る力を育て、発想・構成・描写観察力を伸ばす。				
授 業 計 画	4月	鉛筆デッサンによる材料の説明と単純な構成を描く。 グラデーション			
	5月	鉛筆デッサン	立体を描く、形をとる。 鉛筆デッサン 屋外スケッチ、実際の風景を透視図を意識して描く		
	6月	鉛筆デッサン	立体を描く、形をとる。 鉛筆デッサン 屋外スケッチ、実際の風景を透視図を意識して描く		
	7月	鉛筆デッサン	立体を描く、形をとる。 鉛筆デッサン 屋外スケッチ、実際の風景を透視図を意識して描く		
	8月	夏季休暇			
	9月	夏季休暇			
	10月	鉛筆デッサン	静物デッサン、質感・量感を捉えて描く。 鉛筆デッサン 個々の見方での表現をめざす。		
	11月	鉛筆デッサン	静物デッサン、質感・量感を捉えて描く。 鉛筆デッサン 個々の見方での表現をめざす。		
	12月	鉛筆デッサン	静物デッサン、質感・量感を捉えて描く。 鉛筆デッサン 個々の見方での表現をめざす。		
	1月	鉛筆デッサン	静物デッサン、質感・量感を捉えて描く。 鉛筆デッサン 個々の見方での表現をめざす。		
	2月				
	3月				
成績評価	課題提出による				
その他					

令和7年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科			学年	1	科目区分	必修
科目名	造形演習			授業形態		演習	
開講期	通年	単位	4	週または年コマ数			2/週
担当教員	加藤 則子		使用テキスト				
担当教員 実務経験概要	実務経験30年以上						
授業概要 および 学習目標	造形の基本を、線・面・立体・空間へと広げながら演習を通して学ぶ。リズム、バランス、プロポーションをふまえて、多様な造形や空間構成を身につけ「観る・感じる・考える」力も養う。建築空間を想像しながら立体構成を行い建築の内と外を想定しながら、また光と空間の美しさを感じながら制作する。						
授業計画	4月	●自由な曲線 ●直線と曲線レリーフ(抽象・余白・非対称)					
	5月	●群れのデザイン (平面・繰り返しのリズム) (立体・動きあるカタチの意味)					
	6月	●1枚の板から椅子 (面の構成、用強美のデザイン) (図面とスケッチ)					
	7月	●塊の組み合わせ (基本の幾何学形) (足す・引く・かみ合うカタチ)					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	●カタチと素材のデータファイル ●クレーの仕上げとスケッチ					
	11月	●比例の立体 (黄金比・√矩形・畳比整数比)					
	12月	●開くカタチ・つながるカタチ (カタチの意味を考える)					
	1月	●キューブのデザイン (表層・内部+間接光)					
	2月						
	3月						
成績評価	課題提出による						
その他							

令和7年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	1	科目区分	必修
科目名	家具モデリングⅠ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	8	週または年コマ数			4/週
担当教員	木村 知幸		使用テキスト		木工大図鑑		
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて4年携わり自営にて家具製造25年以上						
授業概要 および 学習目標	5分の1の模型を製作。模型で実際の家具づくりを簡易的に理解し、実際の制作に生かす。また、名作家具と呼ばれる家具をコピー制作しデザインや強度などを3次的に学ぶ。						
授業計画	4月	のこぎり練習、パズル制作					
	5月	パズル制作、木槌制作					
	6月	丸のみ練習 手彫りトレー					
	7月	おもちゃデザイン、制作					
	8月						
	9月						
	10月	スツール模型(ラッセン作品)					
	11月	椅子模型(コノイドチェア・ジョージナカシマ作)					
	12月	〃					
	1月	椅子模型(スタッキングチェア・課題作品)					
	2月	〃					
3月							
成績評価	課題の進捗度と出席状況を見て課題の完成度などにより判断する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科	学年	1	科目区分	必修
科目名	オフィス	授業形態	実習		
開講期	通年	単位	6	週または年コマ数	3/週
担当教員	針山 基頼	使用テキスト	よくわかる Word2021 & Excel2021 & PowerPoint2021 (FOM出版)		
担当教員 実務経験概要	他の教育機関および本校にて、システム管理・ネットワーク管理の業務に20年以上携わる。本校では、情報処理系・ネットワーク系・Office系の授業を15年以上行っている。				
授業概要 および 学習目標	WordやExcel及びPowerPointの基本的な使用方法是もちろん、職場での日常業務に活かしていくための様々な機能を学ぶ。				
授 業 計 画	4月	Wordの基本操作①			
	5月	Wordの基本操作②			
	6月	Excelの基本操作①			
	7月	Excelの基本操作②			
	8月	夏季休暇			
	9月	夏季休暇			
	10月	Excelの応用操作①			
	11月	Excelの応用操作②			
	12月	PowerPointの基本操作①			
	1月	PowerPointの基本操作②			
	2月	PowerPointの応用操作			
	3月	春期休暇			
成 績 評 価	定期試験による。				
そ の 他	欠席状況により、適宜補講を実施する。				

令和7年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	1	科目区分	必修
科目名	木工実習 I			授業形態		実習	
開講期	集中講義	単位	2	週または年コマ数			30/年
担当教員	澤田 悦子		使用テキスト		木工大図鑑		
担当教員 実務経験概要	衣類関係でパタンナーとして2年、家具製造会社にて2年、 その後自営にて家具制作35年以上						
授業概要 および 学習目標	図面に従って、計画通りに加工して期日通りに仕上げることを目指す。 共同作業の実施によって物事を大きく見て、分担して効率よくすることを学ぶ。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月	布製品の制作 椅子のクッションなどの制作					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
3月							
成績評価	機械の使い方の習熟度と応用して作れるかなどにより判断する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	2	科目区分	必修
科目名	木工実習Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	集中授業	単位	2	週または年コマ数			30/年
担当教員	面 政裕 木村 知幸		使用テキスト		自分の資料のコピー配布		
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて8年携わり自営にて家具製造25年以上 家具製造会社にて4年携わり自営にて家具製造25年以上						
授業概要 および 学習目標	フラッシュ家具の制作を一から通して行い、作り方を学んでいく						
授 業 計 画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月	フラッシュ合板制作、組み立て、貼り付け、面取り、仕上げ					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	課題の進捗度と出席状況を見て課題の完成度などにより判断する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	2	科目区分	必修
科目名	家具制作 I			授業形態		実習	
開講期	前期	単位	7	週または年コマ数			7/週
担当教員	島根 良一		使用テキスト		木工大図鑑		
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて8年携わり自営にて家具製造25年以上						
授業概要 および 学習目標	機械、手加工の技術を復習して、さらに高度な技術を学ぶ 使い手を想定した家具を製作する						
授業計画	4月	1年の復習 道具、刃物の使い方					
	5月	オリジナルデザイン、小物制作 プレゼントを考える					
	6月	オリジナルデザイン、箱物家具制作					
	7月	〃					
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	普段の取り組み方の様子と出席状況を参考に作品の企画・デザインを見て、総合的な完成度を見て評価する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	2	科目区分	必修
科目名	家具制作Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	前期	単位	4	週または年コマ数			4/週
担当教員	近藤 徹		使用テキスト		木工大図鑑		
担当教員 実務経験概要	自営にて家具製造20年以上						
授業概要 および 学習目標	技術を生かして、自分でデザインした椅子、テーブルを作る 手加工技術の習得						
授 業 計 画	4月	指物技法 2枚ほぞ					
	5月	〃 アリ組継ぎ					
	6月	〃 あられ組継ぎ					
	7月	〃 各種技法を使ったもの制作					
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
3月							
成績評価	普段の取り組み方の様子と出席状況を参考に作品の仕上がり具合を見て、総合的な完成度で評価する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	2	科目区分	必修
科目名	家具制作Ⅲ			授業形態		実習	
開講期	前期	単位	5	週または年コマ数			5/週
担当教員	木村 知幸		使用テキスト		木工大図鑑		
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて4年携わり自営にて家具製造を25年以上						
授業概要 および 学習目標	機械、手加工の技術を復習して、さらに高度な技術を学ぶ 1年次にやってきたことを踏まえ、新しい技術を体験して制作する						
授 業 計 画	4月	箱組 ティッシュケース					
	5月	箱組 ペン立て					
	6月	子供椅子 J-39 丸棒削り					
	7月	子供椅子 J-40 丸棒旋盤加工					
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	普段の取り組み方の様子と出席状況を参考に作品の企画・デザインを見て、総合的な完成度を見て評価する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	2	科目区分	必修
科目名	卒業制作			授業形態		実習	
開講期	後期	単位	16	週または年コマ数			16/週
担当教員	木村知幸、近藤徹 島根 良一		使用テキスト		木工大図鑑		
担当教員 実務経験概要	木村知幸 実務経験30年以上 近藤徹 実務経験20年以上 島根良一 実務経験30年以上						
授業概要 および 学習目標	基礎的な技術をふまえ、特殊な技法の習得も行う デザイン面も過去や現代の多くを学び、現代生活での使用を考えて自分なりに 改良しながら、オリジナルの創出に挑む						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	現代、過去のデザインの研究					
	11月	特殊技法の演習					
	12月	オリジナルデザイン、図面制作					
	1月	家具、クラフトの製作					
	2月	〃					
3月							
成績評価	課題の進捗度と出席状況を見て課題の完成度などにより判断する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	2	科目区分	必修
科目名	クラフト制作			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	8	週または年コマ数			4/週
担当教員	木村 知幸		使用テキスト		木工大図鑑		
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて4年携わり自営にて家具製造を25年以上						
授業概要 および 学習目標	機械、手加工の技術を復習して、さらに高度な技術を学ぶ 1年次にやってきたことを踏まえ、新しい技術を体験して制作する						
授業計画	4月	デザインについて					
	5月	旋盤加工 小皿の制作					
	6月	旋盤加工 サラダボウルの制作					
	7月	木工 サラダサーバー、スプーンの制作					
	8月						
	9月						
	10月	箸の制作 漆塗り					
	11月	オリジナル商品 デザイン・制作					
	12月	〃					
	1月	〃					
	2月	〃					
	3月						
成績評価	普段の取り組み方の様子と出席状況を参考に作品の企画・デザインを見て、総合的な完成度を見て評価する						
その他							

令和7年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト			学年	2	科目区分	必修
科目名	CAD I (JW)			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	4	週または年コマ数			2/週
担当教員	山内 隆		使用テキスト		だれでもよくわかるフリーソフトJW-CAD		
担当教員 実務経験概要	建築設計、管理に30年以上携わる						
授業概要 および 学習目標	パソコンでの製図の使い方から学ぶ。最初は規定のものをトレースし 徐々に難しいものも挑戦していく。基本の使い方を学ぶとともに 自分のデザインしたものをCADで書けるようにする						
授業計画	4月	線の引き方					
	5月	椅子の製図					
	6月	〃					
	7月	テーブルの製図					
	8月						
	9月						
	10月	キャビネットの製図					
	11月	空間全体の家具デザインの製図					
	12月	〃					
	1月	オリジナル家具の製図(卒業制作で作るもの)					
	2月	〃					
3月							
成績評価	課題の進捗度と出席状況を見て課題の完成度などにより判断する						
その他							